

1995, 11, 金沢.

202) 稲田章夫, 浜中英樹, 加藤泰史, 池谷朋彦, 山本雅巳, 山本 誠: 大腸疾患に対する腹腔鏡下手術の適応. 第66回日本消化器内視鏡学会北陸地方会, 1995, 11, 金沢.

203) 野澤 寛, 木元文彦, 高田 理, 和田信也, 牧野哲也, 若狭林一郎, 村田修一, 清崎克美: 食道癌術後再建胃管による圧排性無気肺を呈した1例. 第66回消化器内視鏡北陸地方会, 1995, 11, 金沢.

204) Yamada A., Carmona C., Almeida JRS., Soares EC. Sakamoto T., Tsuda M., and Yamamoto K.: Neoplasms of the liver; Special reference to importance of echoguided biopsy for diagnosis at the early stages. The 24th Panamerican Congress of Diseases of the Digestive Organs, 1995, 11, Bel Horizonte-MG, Brazil.

205) 中島邦喜, 三崎拓郎, 渡邊 剛, 湖東慶樹, 山下昭雄, 上田哲之, 山田外史: 心筋に対する高周波通電のコンピュータシュミレーション. 平成7年度日本ME学会北陸地方会, 1995, 12, 金沢.

206) 深原一晃, 土肥善郎, 上田哲之, 村上 新, 三崎拓郎: 右開胸皮膚切開は胸骨正中切開に比し美容上優れるか—無輸血手術にて根治術を行った心房中隔欠損症女児例の検討—. 第253回日本小児科学会北陸地方会, 1995, 12, 富山.

207) 土岐善紀, 辻本 優, 橋本晋一, 上條剛志, 臼井健二, 清水蔵一: 著明な粘液産生をみた肝内胆管癌の1例. 第86回信州外科集談会, 1995, 12, 松本.

208) 山下芳郎, 魚谷英之, 増子 洋, 広川慎一郎, 藤原利夫, 二谷 武, 今村博明, 洲崎 健, 村上 新, 杉山茂樹: 横隔膜ヘルニアと誤診した肺芽腫と思われる生後40日の男児例. 第11回小児癌学会, 1995, 12, 新潟.

◆ 補 遺

1) 山本恵一, 杉山茂樹: 結核と肺腫瘍. 日本結核病学会富山県支部講習会, 1994, 3, 高岡.

2) Yamamoto K., and Koizumi F.: Experimental ischemic enteritis and clinical investigation. The 4th Brazil-Japan Seminar of Gastroenterology, 1994, 10, Campinas, Brazil.

外 科 学 (2)

教 授	藤 卷 雅 夫
助 教 授	坂 本 隆 次
助 教 授 (前)	田 沢 賢 次
講 師	山 下 芳 朗
講 師	山 新 井 英 樹
講 師 (前)	唐 木 芳 昭
助 手	竹 森 繁 義
助 手	霜 田 光 義
助 手	齋 藤 光 和
助 手	田 内 克 典
助 手	山 本 克 弥
助 手	増 山 喜 一
文 部 技 官	広 田 早 苗

◆ 著 書

- 1) 田沢賢次: 今なぜ閉塞性(オクルーシブ)ドレッシングか. 「ドレッシング—新しい創傷管理—」穴沢貞夫監修, 76-81, へるす出版, 東京, 1995.
- 2) 塚田邦夫: ハイドロコロイドドレッシング材の使い方. 「ドレッシング—新しい創傷管理—」穴沢貞夫監修, 185-191, へるす出版, 東京, 1995.
- 3) 塚田邦夫: デプリサンの使い方. 「ドレッシング—新しい創傷管理—」穴沢貞夫監修, 199-202, へるす出版, 東京, 1995.
- 4) 塚田邦夫: 「創傷ケアの科学」, 1-126, 日本看護協会出版会, 東京, 1995.

◆ 原 著

- 1) 田沢賢次, 竹森 繁, 齋藤智裕, 増子 洋, 清水哲朗, 藤巻雅夫, 長江英夫: Dextran magnetite (DM)粒子を用いる誘導加温法. 日本ハイパーサーミア学会誌 11: 86-92, 1995.
- 2) 田沢賢次, 佐伯俊雄, 竹森 繁, 山本克弥, 霜田光義, 齋藤智裕, 齊藤素子, 野本一博, 新井英樹, 藤巻雅夫, 服部征雄, 難波恒雄: クシャラ・ストラによる痔瘻の手術. 外科 49: 847-856, 1995.
- 3) Viroonchatapan E., Ueno M., Sato H., Adachi I., Nagae H., Tazawa K., and Horikoshi I.: Preparation and characterization of Dextran Magnetite-incorporated thermosensitive liposomes: An on-line flow system for quantifying magnetic responsiveness. Pharmaceutical Research, 12: 1176-1183,

- 1995.
- 4) 石塚安治, 金本郁男, 堀越 勇, 田沢賢次: 臭化水素酸エプタゾン坐剤の臨床応用. 日本病院薬学会 21: 352-356, 1995.
 - 5) 西出 薫, 塚田邦夫, 田沢賢次, 藤巻雅夫, 宮崎晴美, 島野香奈枝, 高島弘子, 太田道子, 山崎直美, 北本静佳: エアマットの分類および体圧分散効果に関する検討 (1) マットの形状と効果の関連性. 日本ストーマリハビリテーション学会誌 11: 17-24, 1995.
 - 6) 唐木芳昭, 島崎邦彦, 岡本政広, 大上英夫, 安斉 裕, 日野浩司, 井原 祐治, 藤巻雅夫: ラット実験食道癌発生における内因性高ガストリン血症の影響. 消化器癌の発生と進展 7: 75-77, 1995.
 - 7) 坂本 隆, 斎藤光和, 清水哲朗, 沢田石勝, 黒木嘉人, 藤巻雅夫: 器械吻合器を用いた食道胃吻合-胸骨後及び後縦隔経路を中心に. 手術 49: 1479-1486, 1995.
 - 8) 坂本隆, 清水哲朗, 榊原年宏, 斎藤光和, 山下 巖, 藤巻雅夫: 消化器外科手術における皮膚切開と術野展開の工夫; 胸部食道癌手術. 臨床外科 50: 1413-1416, 1995.
 - 9) 坂本 隆, 藤巻雅夫: 胸部食道癌に対する食道再建先行術式における頸部操作. 手術 49: 537-539, 1995.
 - 10) 坂本 隆, 藤巻雅夫: 開胸・開心術の術後管理 下部食道噴門癌の手術. 外科治療 72: 701-704, 1995.
 - 11) Shimada I., Shoji M., Futatsuya R., Katoh T., Kominato Y., Sakamoto T., Fujikura T.: Elevation of ratio of urinary N-acetylneuraminlactose to free sialic acid in some advanced cancer patients. J. Gastroenterol., 30: 21-27, 1995
 - 12) 斎藤清二, 龍門育子, 樋口清博, 田中三千雄, 渡辺明治, 坂本 隆, 藤巻雅夫: 国際医療協力プロジェクト (ブラジル) における消化器内視鏡検査前感染症スクリーニングの意義. Gastroenterological Endoscopy 37: 835-840, 1995.
 - 13) Francisco Callejas Neto, 霜田光義, Jose Carlos Pareja, Luiz Sergio Leonardi, 坂本隆, 藤巻雅夫: 慢性膵炎における十二指腸温存膵頭切除 (coring-out) を伴う膵空腸側側吻合術 (Frey術式) 一手術手技及び30例の成績について. 手術 49: 495-502, 1995.
 - 14) Sawataishi M., Karaki Y., Nagata T., Hino K., Ihara Y., Sakamoto T., Tazawa K., and Fujimaki M.: Primary adenoid cystic carcinoma of the esophagus: a light and electron microscopic study. J. Jpn. Bronchoesophagol. Soc., 46: 227-234, 1995
 - 15) Sawataishi M., Sakamoto T., Karaki Y., Sakai T., Saito T., Saito M., Shimizu T., Tazawa K., and Fujimaki M.: Primary adenoid cystic carcinoma of the esophagus - an immunohistochemical and electron microscopic study. Med. Electron Microsc., 28: 146-155, 1995.
 - 16) Masuko Y., Tazawa K., Takemori S., Shimizu T., Fujimaki M., Nagae H., Viroon chatapan E., Sato H., and Horikoshi I.: Possibility of thermosensitive magnetoliposomes as a new agent for electromagnetic induced hyperthermia. Biol. Pharm. Bull., 18: 1802-1804, 1995.
 - 17) Ogawa H., and Ansai Y.: Diurnal rhythms of rat liver serine dehydratase, D-site binding protein, and 3-hydroxy-3-methylglutaryl coenzyme A reductase mRNA levels are altered by destruction of the suprachiasmatic nucleus of the hypothalamus. Arch. Biochem. Biophys., 321: 115-122, 1995
 - 18) Ogawa H., and Ansai Y.: Developmental patterns of diurnal variations in 3-hydroxy-3-methylglutaryl coenzyme A reductase, D-site binding protein (DBP), and serine dehydratase mRNA levels in rat liver. Comp. Biochem. Physiol., 112: 39-47, 1995
 - 19) Ogawa H., Kawamata S., Gomi T., Ansai Y., and Karaki Y.: Laparotomy causes a transient induction of rat liver serine dehydratase mRNA. Arch. Biochem., Biophys. 316: 844-850, 1995
 - 20) Ohkami H., Tazawa K., Yamashita I., Shimizu T., Murai K., Kyoichi Kobashi and Masao Fujimaki: Effects of Apple Pectin on Fecal Bacterial Enzymes in Azoxymethane-induced Rat Colon Carcinogenesis. Jpn. J. Cancer Res., 86: 523-529, 1995
 - 21) 大上英夫, 田沢賢次, 山本克弥, 勝山新弥, 竹森 繁, 新井英樹, 坂本 隆, 山下芳朗, 唐木芳昭, 前田正敏, 本田 昂, 藤巻雅夫: Azoxymethane 誘発ラット大腸腫瘍に対するアップルペ

- クチンの効果 (第3報): 胆汁酸代謝からみた考察. 消化器癌の発生と進展 7: 195-198, 1995.
- 22) 齊藤智裕, 横山義信, 齊藤光和, 田澤賢次, 藤巻雅夫: 手術侵襲が線維芽細胞の増殖に与える影響. *Progress in Medicine* 15: 283-284, 1995.
- 23) 齊藤智裕, 横山義信, 柚木 透, 齊藤光和, 唐木芳昭, 田澤賢次, 藤巻雅夫: ヒト食道癌培養細胞における $\Delta 12$ -prostaglandin J2 と hypert hermia の併用効果の検討, *日本消化器外科学会雑誌* 28: 749, 1995.
- 24) 王 龍宝, 齊藤智裕, 柚木 透, 横山義信, 齊藤光和, 田澤賢次, 藤巻雅夫: ノードマウス可移植性ヒト消化器癌に対する”龍起癌宝散”の抗癌作用の検討. *漢方と最新治療* 4: 179-182, 1995.
- 25) 森永秀夫, 田澤賢次, 田合ひろみ, 村口 篤, 藤巻雅夫: In vivo における PSK, LEM の経口投与による肝, 脾臓内 IL-1 β mRNA の発現について. *BIO THERAPY* 9: 612-614, 1995.
- 26) 塚田邦夫, 田澤賢次, 新井英樹, 勝山新弥, 竹森 繁, 藤巻雅夫: 消化器手術直後の皮下膿瘍切開創に対するアルゴダームの使用経験. *新薬と臨床* 44: 629-643, 1995.
- 27) 塚田邦夫, 田澤賢次, 藤巻雅夫, 徳永恵子, 岩間毅夫, 三島好雄: 褥創各深達度における湿潤環境と閉鎖性ドレッシング法. *Progress in Medicine* 15: 1569-1570, 1995.
- 28) 黒田吉隆, 堀川直樹, 高田 理, 長谷部健, 川村泰一, 津川浩一郎, 前田基一, 藪下和久, 小西孝司, 辻 政彦: 早期胃癌における臨床病理ならびに経過の解析からみた再発例の検討. *日本消化器外科学会雑誌* 28: 1653-1659, 1995.
- ◆ 症例報告
- 1) Yamanaka A., Soares E., Neder M., Almeida J, Lorena S., Mesquita M., Zeitun e J., and Sakamoto T.: Syndrome de insuficiencia hepatocitica Medical Master: *Anais de atualizacao Medica.*: 85-92, 1995
- 2) Yamada A., Kuroki Y., Sakamoto T., Yamashita I., Nomura N., Saito M., Shimizu T., and Fujimaki M.: Efficacy of Endoscopic Prosthesis in T4 Cancer of the Intrathoracic Esophagus. *Digestive Endoscopy.* 7: 266-270, 1995
- 3) 山田 明, 黒木嘉人, 新敷吉成, 徳舛康良, 若林泰文, 榊原年宏, 齋藤光和, 井原祐治, 野村直樹, 田中三千雄, 藤巻雅夫: 内視鏡的に粘膜切除し得たIIa型微小噴門部 (His角上) 癌の1例. *消化器内視鏡* 7: 549-555, 1995.
- 4) 沢田石勝, 鈴木修一郎, 松村奈緒美, 増山喜一, 山崎国男, 坂本 隆, 藤巻雅夫, 石沢 伸, 小泉富美朝: 肉塊食道嵌入を契機に発見された表層拡大型早期食道癌の1例. *日本気管食道科学会会報* 46: 489-494, 1995.
- 5) 増山喜一, 柚木 透, 山田 明, 阿部要一, 長谷川剛: 所属リンパ節にサルコイド反応がみられたS状結腸癌の1例. *日本臨床外科医学会雑誌* 56: 2398-2401, 1995.
- 6) 齊藤光和, 坂本 隆, 岸本浩史, 笹原孝太郎, 笠木徳三, 新井英樹, 山田 明, 唐木芳昭, 田澤賢次, 藤巻雅夫: 回腸inflammatory fibroid polypを併存したRichter ヘルニアの1例. *日本臨床外科医学会雑誌* 56: 2736-2739, 1995.
- 7) 島多勝夫, 唐木芳昭, 川西孝和, 日野浩司, 安斉 裕, 齋藤光和, 齋藤智裕, 山下芳朗, 田澤賢次, 藤巻雅夫: 脊髄小脳変性症の経過中に発見された乳癌の1例. *日本臨床外科医学会雑誌* 56: 49-53, 1995.
- 8) 島多勝夫, 鈴木修一郎, 山岸文範, 田澤賢一, 坂本 隆, 唐木芳昭, 藤巻雅夫: 特発性血小板減少性紫斑病合併乳癌の1切除例. *日本臨床外科医学会雑誌* 56: 45-48, 1995.
- 9) 島多勝夫, 鈴木修一郎, 山岸文範, 田澤賢一, 沢田石勝, 増山喜一, 山崎国男, 坂本 隆, 藤巻雅夫: 閉塞性大腸炎の2例. *癌の臨床* 41: 889-892, 1995.
- 10) 島多勝夫, 鈴木修一郎, 山岸文範, 湯口 卓, 坂本 隆, 藤巻雅夫: 術前単独化学療法が奏効した進行食道癌の1切除例. *日本癌治療学会雑誌* 30: 1928-1934, 1995.
- 11) 増子 洋, 山下芳朗, 魚谷英之, 広川慎一郎, 坂本 隆, 田澤賢次, 藤巻雅夫, 高島秀樹, 酒井正利, 泉 陸一: 鼠径ヘルニア嵌頓で発症した胃奇形腫の1例. *日本小児外科学会雑誌* 31: 237-241, 1995.
- 12) 増子 洋, 山下芳朗, 広川慎一郎, 魚谷英之, 坂本 隆, 唐木芳昭, 田澤賢次, 藤巻雅夫, 石澤 伸: 空腸脂肪腫により腸重積をきたした1小児例. *小児外科* 27: 461-465, 1995.
- 13) 増子 洋, 山下芳朗, 坂本 隆, 日野浩司, 齊藤素子, 藤巻雅夫, 森岡尚夫: 特発性血小板減少性紫斑病 (ITP) を合併した胃癌の1例. *臨床外科* 50: 1079-1084, 1995.

- 14) 増子 洋, 山下芳朗, 新井英樹, 坂本 隆, 藤巻雅夫, 伏木 弘, 泉 陸一: 腹膜・肝転移巣で成熟化 (retroconversion) をきたしたと思われる卵巣奇形腫の1例. 臨床外科 50: 665-670, 1995.
- 15) 増子 洋, 山下芳朗, 鈴木修一郎, 安斎 裕, 齊藤素子, 坂本 隆, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫, 伊井 祥: 右傍十二指腸ヘルニアを伴った成人腸回転異常症の1例. 外科 57: 613-616, 1995.
- 16) 増子 洋, 新井英樹, 野本一博, 坂本 隆, 山下芳朗, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 右鼠径ヘルニア嚢の病理学的検索にて診断された膵癌腹膜播種再発の1例. 外科 57: 1744-1747, 1995.
- 17) 黒木嘉人, 小田切春洋: 非開胸胸腔ドレナージにて救命しえた特発性食道破裂の1例. 外科 57: 729-732, 1995.
- 18) 野村直樹, 坂本 隆, 酒井 剛, 野本一博, 井原祐治, 山下 巖, 黒木嘉人, 東山考一, 清水哲朗, 斎藤光和, 沢田石勝, 藤巻雅夫: 放射線療法, 化学療法が奏功した胃扁平上皮癌の1例. Endoscopic Forum for digestive disease 11: 196-200, 1995.
- 19) 野村直樹, 穂苅市郎, 東山考一: 虫垂切除創に癒着, 捻転し, 急性腹症を呈したメッケル憩室症の1例. 日本腹部救急医学会雑誌 15: 1253-1255, 1995.
- 20) 山岸文範, 鈴木修一郎, 島多勝夫, 田沢賢一, 坂本 隆: 総胆管癌胆嚢転移と鑑別が問題となった胆嚢胆管同時性重複癌の1切除例. 胆と膵 6: 823-827, 1995.
- 21) 斎藤智裕, 中村 潔, 小西義男, 沢田石勝, 藤巻雅夫: 十二指腸球部進行癌の1例. 日本消化器外科学会雑誌 27: 2161-2165, 1994. (昨年度追加)
- 22) 魚谷英之, 坂本 隆, 沢田石勝, 東山考一, 黒木嘉人, 増子 洋, 清水哲朗, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫, 田中三千雄: 嚢胞形成を来した胃迷入膵の1例. Gastroenterol Endosc. 37: 2475-2479, 1995.
- 23) 村上 純, 青山圭一, 折原正周, 新敷吉成, 魚谷英之, 山下 巖, 広川慎一郎, 麓 耕平, 唐木芳昭, 山下弘子, 北川正信: 後腹膜腔に発生した海綿状血管腫の1例. 腹部画像診断 15: 811-818, 1995.
- 24) 山崎一麿, 梨本 篤, 田中乙雄, 佐々木寿英, 佐藤幸示, 小越和栄, 本間慶一, 根本啓一, 西倉 健: 多発性胃カルチノイドの一例. ENDOS COPIC FORUM for digestive disease 11: 73-77, 1995.
- 25) 岸本浩史, 田内克典, 勝山新弥, 新保雅宏, 齊藤文良, 湯口 卓, 坂本 隆, 山下芳朗, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 残胃癌術中経過観察し得た大腸嚢胞様気腫の1例. 日本臨床外科医学会雑誌 56: 2125-2129, 1995.
- 26) 吉田由紀子, 十松美千代, 牧田郁子, 長岡規子, 伊藤ゆかり, 桂木 史, 塚田邦夫, 横田 力: トータルケアとしての褥瘡管理. 看護技術 41: 97-100, 1995.
- ◆ 総 説
- 1) 藤巻雅夫: 食道癌の外科的治療—その基礎と臨床—. 日本消化器外科学会雑誌 28: 615-626, 1995.
- 2) 田沢賢次, 新井英樹, 竹森 繁, 勝山新弥, 山本克弥, 増山喜一, 山下 巖, 南村哲司, 岡本政広, 大上英夫, 藤巻雅夫: 骨盤内蔵全摘術. 外科診療 37: 81-87, 1995.
- 3) 田沢賢次, 大上英夫, 大西康晴, 山本克弥, 勝山新弥, 山下 巖, 岡本政広, 南村哲司, 増山喜一, 竹森 繁, 新井英樹, 藤巻雅夫: 消化器癌術後の肝転移再発防止に対するBRMの応用—特に経口投与方法による肝転移制御は可能か—. 消化器癌の発生と進展 7: 45-48, 1995.
- 4) 唐木芳昭, 安斎 裕, 日野浩司, 島多勝夫, 田内克典, 川西孝和, 藤巻雅夫: N0乳癌のリンパ節郭清の範囲. 外科 57: 534-542, 1995.
- 5) 黒木嘉人, 田中三千雄, 坂本 隆, 山田 明, 藤巻雅夫: 多発胃癌はどこまで診断可能か. 消化器内視鏡 7: 943-948, 1995.
- 6) 塚田邦夫: ストーマケアになぜ認定看護婦(士)が必要か. 看護 47: 102-106, 1995.
- 7) 塚田邦夫: 創傷ケアの最前線; 湿潤環境と閉鎖性ドレッシング法. 看護 47: 135-144, 1995.
- 8) 塚田邦夫: 治療の基本は乾燥から湿潤へ. 日経メディカル 324: 66-67, 1995.
- 9) 塚田邦夫: 専門的ストーマケアの必要性. Nursing Today 10: 24-25, 1995.
- 10) 済木育夫, 大西康晴: 細胞接着分子と血行性転移; とくに細胞接着の制御による癌転移の抑制. 消化器外科 18: 1941-1952, 1995.
- ◆ 学会報告
- 1) Fujimaki M., Sakamoto T., Shimizu T, Saito M., Karaki Y., and Tazawa K.: Aclinic

- pathological evaluation of surgical treatment for gastric carcinoma.: The IIIrd. Symposium JAPAN-POLAND SOCIETY FOR EXCHANGE IN SURGERY, 1995, 9, Warsaw.
- 2) Fujimaki M., Sakamoto T., Kuroki Y., Nomura N, Shimizu T, and Saito M.: Free ileocolon transfer after hypopharyngolaryngoesophagectomy for speech rehabilitation. The 57th Congress of the Polish Surgical Society, 1995, 9, Szcrecin.
 - 3) Fujimaki M.: New approach in surgical treatment of esophageal carcinoma. XXIV Congresso Panamericano de Enfermidades Digestivas, 1995, 11, Belo Horizonte.
 - 4) Tazawa K., Okami H., Yamashita I., Honda T., Kobashi K., and Fujimaki M.: Effect of apple pectin on azoxymethane-induced colon carcinogenesis-Fecal enzyme activities and prostaglandin E2 levels in colonic mucosa. 3rd Joint Conference of the American Association for Cancer Research and the Japanese, Cancer Association, 1995, 2, Maui.
 - 5) Tazawa K., Saeki T., Minamimura T., Takemori S., Arai H., and Fujimaki M.: Treatment of anal fistula associated with Crohn's disease. 5th Congress of Asian Federation of Coloproctology, 1995, 5, Seoul.
 - 6) Tazawa K.: Bases fisiologicas do cuidado da pele periestoma. 44th Congresso Brasileiro de Coloproctologia, 1995, 7, Sao Paulo.
 - 7) Tazawa K.: Intestinal flora and cancer control. International Conference on Food Factors: Chemistry and Cancer Prevention, 1995, 12, Hamamatu.
 - 8) Tazawa K., Okami H., Yamashita I., Ohnishi Y., Kobashi K., and Fujimaki M.: Effect of apple pectin on azoxymethane-induced colon carcinogenesis-Fecal enzyme activities and prostaglandin E2 levels. International Conference on Food Factors: Chemistry and Cancer Prevention, 1995, 12, Hamamatu.
 - 9) 田沢賢次：有茎腸管平滑筋移植による機能付与ストーマ造設法. 第20回日本外科系連合学会学術集会, 1995, 6, 東京.
 - 10) 田沢賢次, Goes RN, Pereia DS, 南村哲司, 大上英夫, 塚田邦夫, 山本克弥, 勝山新弥, 竹森繁, 坂本 隆, 山下芳朗, 新井英樹, 藤巻雅夫：Two chamber ileal pelvic reservoir. 第46回日本消化器外科学会, 1995, 7, 福井.
 - 11) 唐木芳昭, 日野浩司, 日野朋美, 井原祐治, 安齐 裕, 島多勝夫, 沢田石勝, 藤巻雅夫：N-ニトロソ化合物の体内動態についての研究. 第54回日本癌学会総会, 1995, 10, 京都.
 - 12) Sakamoto T., Fujimaki M., Shimizu T., Kuroki Y., Nomura N., Ihara Y., Higashiyama K., Saito M., Sawataishi M., Karaki Y., Tazawa K.: Palliative operation for advanced esophageal cancer. Societe Internationale de Chirurgie, 1995, 8, Lisbon.
 - 13) Sakamoto T., Kuroki Y., Nomura N., Shimizu T., Ihara Y., Higashiyama K., Saito M., Sawataishi M., Karaki Y., Fujimaki M., Miura F., Soga J.: Free ileocolon transfer after hypopharyngolaryngoesophagectomy for speech rehabilitation. The 6th World Congress of the International Society for Diseases of the Esophagus, 1995, 8, Milan.
 - 14) 坂本 隆, 清水哲朗, 沢田石勝, 東山考一, 黒木嘉人, 山下芳朗, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫：胃切除後逆流性食道炎の手術適応と術式. 第45回日本消化器外科学会総会, 1995, 2, 横浜.
 - 15) 坂本 隆, 藤巻雅夫, 井原祐治, 新保雅宏, 吉野友康, 清水哲朗, 野崎幹弘：下咽頭喉頭食道全摘後の音声獲得を目的とした微小血管吻合付き有茎回盲部上行結腸間置術. 第95回日本外科学会総会, 1995, 4, 名古屋.
 - 16) 坂本 隆, 清水哲朗, 斎藤光和, 野村直樹, 山下 巖, 斎藤文良, 沢田石勝, 黒木嘉人, 山下芳朗, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫：術前A3と診断した胸部食道癌の治療成績. 第46回日本消化器外科学会総会, 1995, 7, 福井.
 - 17) Yamanaka A., Carmona C., Almeida J., Soares E., Sakamoto T., and Yamamoto K.: Neoplasms of the Liver.; Special reference to importance of echoguided biopsy for diagnosis at the early stages (and alcohol therapy). XXIV CONGRESSO PANAMERICANO DE ENFERMIDADES DIGESTIVAS, 1995, 11, Belo Horizonte.
 - 18) 山下芳朗, 魚谷英之, 増子 洋, 広川慎一郎,

- 霜田光義, 新井英樹, 坂本 隆, 唐木芳昭, 田澤賢次, 藤巻雅夫: 小児肝癌の治療一術前動注療法により切除可能になった症例を中心に. 第7回日中消化器外科学術交流会議, 1995, 9, 桂林(中国).
- 19) 山下芳朗, 魚谷英之, 増子 洋, 広川慎一郎, 藤巻雅夫, 二谷 武, 今村博昭, 洲崎 健: 生後1ヵ月, 呼吸障害で発症した肺芽腫と考えられる1手術例. 第25回日本小児外科学会北陸地方会, 第49回北陸医学会総会, 1995, 9, 金沢.
- 20) 山下芳朗, 魚谷英之, 増子 洋, 広川慎一郎, 藤巻雅夫, 二谷 武, 今村博昭, 洲崎 健, 村上 新, 杉山茂樹: 横隔膜ヘルニアと誤診した肺芽腫と思われる生後40日の男児例. 第11回日本小児がん学会, 1995, 12, 新潟.
- 21) 在田友子, 山本習子, 宮脇利男, 山下芳朗, 宮崎あゆみ: 潰瘍性大腸炎に自己免疫性肝炎の併発が疑われた4歳男児例. 第253回日本小児科学会北陸地方会, 1995, 12, 富山.
- 22) 新井英樹, 横山義信, 大上英夫, 岡本政広, 南村哲司, 増山喜一, 山本克弥, 勝山新弥, 竹森 繁, 坂本 隆, 田沢賢次, 藤巻雅夫: S字状結腸・直腸癌手術症例における器械吻合の合併症. 第46回日本消化器外科学会総会, 1995, 7, 福井.
- 23) 新井英樹, 岡本政広, 南村哲司, 増山喜一, 山本克弥, 勝山新弥, 竹森 繁, 坂本 隆, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 下部消化管手術における器械吻合の合併症. 第7回日中消化器外科学術交流会議, 1995, 9, 桂林(中国).
- 24) 西村律子, 菊川 香, 石川尚美, 安田智美, 濱野保子, 勝山新弥, 竹森 繁, 新井英樹, 塚田邦夫, 田澤賢次, 藤巻雅夫, 西出 薫: パウチドレナージとガーゼ処置におけるコストの検討. 第12回日本ストーマリハビリテーション学会総会, 1995, 2, 京都.
- 25) 霜田光義, 沢田石勝, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 肝予備能, 肝細胞viabilityからみた70%肝葉に対する血流緩徐遮断の意義. 第95回日本外科学会総会, 1995, 4, 名古屋.
- 26) 霜田光義, 長田拓哉, 坂東 正, 山岸文範, 白崎 功, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 食道胃静脈瘤症例におけるRI経脾門脈造影法の検討一RIイメージからみた治療法の選択. 第45回日本消化器外科学会総会, 1995, 2, 横浜.
- 27) 霜田光義, 長田拓哉, 坂東 正, 山岸文範, 白崎 功, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 食道胃静脈症例におけるRI経脾門脈造影法の検討. 日本消化器内視鏡学会第65回北陸地方会, 1995, 6, 富山.
- 28) 霜田光義, 長田拓哉, 坂東 正, 山岸文範, 白崎 功, 田沢賢次, 藤巻雅夫: RI経脾門脈造影法による血行動態からみた食道胃静脈瘤症例の検討. 第2回日本門脈圧亢進症食道静脈瘤学会総会, 1995, 9, 横浜.
- 29) 沢田石勝, 坂本 隆, 井原祐治, 野村直樹, 東山考一, 黒木嘉人, 斎藤光和, 清水哲朗, 山下芳朗, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 食道腺様嚢胞癌の免疫組織学および超微形態学的検討. 第46回日本消化器外科学会総会, 1995, 7, 福井.
- 30) Shimizu T., Sakamoto T., Tauchi K., Ihara Y., Nomura N., Higashiyama K., Kuroki Y., Saito M., Sawataishi M., Karaki Y., Tazawa K., and Fujimaki M.: A clinicopathological study of sm gastric cancer. The 1st International gastric cancer congress, 1995, 3, Kyoto.
- 31) Shimizu T., Fujimaki M., Sakamoto T., Saito M., Tauchi K., Yamashita I., Karaki Y., and Tazawa K.: Surgical treatment for esophageal carcinoma in Japan with a special reference to superficial type. The 4th Bolivian-Japanese Symposium of Gastroenterology, 1995, 11, Lapaz.
- 32) Shimizu T., Sakamoto T., Saito M., Tauchi K., Yamashita I., Karaki Y., Tazawa K., and Fujimaki M.: A clinicopathological evaluation of surgery for early gastric carcinoma. Scientific Committee of the College of Physicians and Surgeons of Costa Rica, 1995, 11, San Jose.
- 33) 清水哲朗, 坂本 隆, 井原祐治, 東山考一, 黒木嘉人, 沢田石勝, 山下芳朗, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 胸部食道癌に対する3領域郭清の検討. 第45回日本消化器外科学会総会, 1995, 2, 横浜.
- 34) 清水哲朗, 坂本 隆, 津沢豊一, 野村直樹, 山下 巖, 斎藤光和, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: Stage IV胸部食道癌に対する非開胸食道抜去術の意義. 第38回日本胸部外科学会関西地方会, 1995, 6, 尼崎.
- 35) 清水哲朗, 坂本 隆, 井原祐治, 野村直樹, 東山考一, 黒木嘉人, 斎藤光和, 沢田石勝, 山下芳朗, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 胸部食道癌姑息切除例の検討. 第46回日本消化器外科学会総会, 1995, 7, 福井.

- 36) Tauchi K., Sakamoto T., Shimizu T., Kuroki Y., Ihara Y., Higashiyama K., Sawataishi M., Karaki Y., Tazawa K., and Fujikami M.: Clinicopathological studies of mucosal gastric carcinomas. 1st International Gastric Cancer Congress, 1995, 3, Kyoto.
- 37) 山本克弥, 藤巻雅夫, 坂本 隆, 田沢賢次, 斎藤寿一, 三浦二三夫, 工藤進英: 内視鏡治療を施行した大腸癌の追加手術の検討. 第45回日本消化器外科学会総会, 1995, 2, 横浜.
- 38) Yamamoto K., Saito J., Miura F., and Kudo S.: Colorectal cancer after endoscopic surgery. 5th Congress of Asian Federation of Coloproctology, 1995, 5, Seoul.
- 39) 山本克弥, 横山義信, 山崎一麿, 大上英夫, 岡本政広, 南村哲司, 勝山新弥, 竹森 繁, 新井英樹, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 下部直腸癌 (Rb, Ra) における側方リンパ節転移症例の検討. 第46回日本消化器外科学会総会, 1995, 7, 福井.
- 40) 増山喜一, 柚木 透, 山田 明, 阿部要一: イレウスを呈した成人臍ヘルニアの1例. 第25回日本腹部救急医学会総会, 1995, 9, 東京.
- 41) 増山喜一, 田澤賢次, 岡本政広, 山本克弥, 竹森 繁, 新井英樹, 藤巻雅夫: 非治癒切除後, 頻回の手術および免疫化学療法により長期生存している大腸癌の1例. 第8回日本BRM学会総会, 1995, 11, 岐阜.
- 42) 東山考一, 新谷憲治, 小澤哲夫, 早川由美子, 櫻川信男: プロスタグランジンJ2 (PGJ2) による c-fos 遺伝子とアポトーシス誘導効果. 第57回日本血液学会総会, 1995, 6, 名古屋.
- 43) 東山考一, 新谷憲治, 小澤哲夫, 早川由美子, 櫻川信男, 藤巻雅夫: $\Delta 12$ -プロスタグランジン J2 ($\Delta 12$ -PGJ2) による c-fos 遺伝子とアポトーシス誘導効果. 第13回日本ヒト細胞学会大会, 1995, 9, 富山.
- 44) 島多勝夫, 鈴木修一郎, 山岸文範, 湯口 卓, 坂本 隆, 藤巻雅夫: 術前単独化学療法が奏効した進行食道癌の1切除例. 第45回日本消化器外科学会総会, 1995, 2, 横浜.
- 45) 島多勝夫, 鈴木修一郎, 山岸文範, 田沢賢一, 安齊 裕, 唐木芳昭: ITPに合併した乳癌の1切除例. 第3回日本乳癌学会総会, 1995, 7, 大阪.
- 46) 島多勝夫, 鈴木修一郎, 湯口 卓, 山岸文範, 坂本 隆, 藤巻雅夫: Quality of lifeからみた切除不能膵悪性腫瘍に対するパイパス術. 第46回日本消化器外科学会総会, 1995, 7, 福井.
- 47) 島多勝夫, 唐木芳昭, 安齊 裕, 日野浩司, 藤巻雅夫: 当科における切除乳癌患者の術後フォローアップ. 第57回日本臨床外科医学会総会, 1995, 11, 福島.
- 48) 増子 洋, 竹森 繁, 田沢賢次, 清水哲朗, 藤巻雅夫, E. Viroonchatapan, 佐藤 均, 堀越 勇, 長江英夫: Thermosensitive Magnetoliposomesを用いた皮下腫瘍に対する新しい選択的誘導加温法. 日本ハイパーサーミア学会第12回大会, 1995, 9, 東京.
- 49) 増子 洋, 竹森 繁, 田沢賢次, 清水哲朗, 藤巻雅夫, 長江英夫, E. Viroonchatapan, 佐藤 均, 足立伊佐雄, 堀越 勇: 皮下腫瘍に対する Thermosensitive Magnetoliposomesを用いる誘導加温法の実験的研究. 第54回日本癌学会総会, 1995, 10, 京都.
- 50) 増子 洋, 山下芳朗, 魚谷英之, 広川慎一郎, 坂本 隆, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 陰嚢水腫として経過観察された乳児精巣卵黄嚢腫瘍の1例. 第11回日本小児がん学会, 1995, 12, 新潟.
- 51) Kuroki Y., Yamada A., Sakakibara T., Sakamoto T., Ihara Y., Nomura N., Higashiyama K., Shimizu T., Tauchi K., Saito M., Sawataishi M., Karaki Y., Tazawa K., and Fujimaki M.: Diagnosis of early gastric cancer by endoscopic ultrasonography (EUS) with an original alternative balloon method. 1st International Gastric Cancer Congress, 1995, 3, Kyoto.
- 52) Kuroki Y., Sakamoto T., Yamada A., Shimizu T., Ihara Y., Nomura N., Higashiyama K., Saito M., Sawataishi M., Miura F., Soga J., and Fujimaki M.: Evaluation by endoscopic ultrasonography for effect of hyperthermo-chemo-radiotherapy in advanced esophageal carcinoma. 6th world congress of the international society for diseases of the esophagus, 1995, 8, Milan.
- 53) Kuroki Y., Sakamoto T., Yamada A., Shimizu T., Ihara Y., Nomura N., Higashiyama K., Saito M., Sawataishi M., and Fujimaki M.: Usefulness of endoscopic ultrasonography for evaluation of multidisciplinary therapy in esophageal carcinoma. 36th World congress of surgery, International surgical week ISW, 1995, 8, Lisbon.

- 54) 黒木嘉人, 坂本 隆, 山田 明, 井原祐治, 野村直樹, 東山考一, 清水哲朗, 斎藤光和, 沢田石勝, 藤巻雅夫: 胸部食道癌の術前進行度診断—超音波内視鏡・CT・MRIの比較検討—. 第46回日本消化器外科学会総会, 1995, 7, 福井.
- 55) 黒木嘉人, 坂本 隆, 山田 明, 井原祐治, 野村直樹, 東山考一, 清水哲朗, 斎藤光和, 沢田石勝, 藤巻雅夫, 田中三千雄: 胸部食道癌の超音波内視鏡による術前進行度診断. 第50回日本消化器内視鏡学会総会, 1995, 9, 東京.
- 56) 黒木嘉人, 山田 明, 田中三千雄, 坂本 隆, 井原祐治, 斎藤文良, 津澤豊一, 野村直樹, 榊原年宏, 山下 巖, 東山考一, 清水哲朗, 斎藤光和, 沢田石勝, 藤巻雅夫: 超音波内視鏡による進行食道癌に対する集学的治療の効果判定. 第49回日本消化器内視鏡学会総会, 1995, 5, 横浜.
- 57) 山田 明, 黒木嘉人, 斎藤光和, 野村直樹, 榊原年宏, 山下 巖, 藤巻雅夫, 田中三千雄: 新たなバルーン法による胃超音波内視鏡検査. 第49回日本消化器内視鏡学会総会, 1995, 5, 横浜.
- 58) Ansai Y., and Ogawa H.: Rat liver serine dehydratase: Destruction of the suprachiasmatic nucleus of the hypothalamus alters the diurnal variation of the mRNA Level. International Symposium on Liver Innervation, 1995, 7, Matsuyama.
- 59) 安斎 裕, 唐木芳昭, 日野浩司, 島多勝夫, 藤巻雅夫: リンパ節転移からみた乳癌縮小手術適応の検討. 第3回日本乳癌学会総会, 1995, 6, 大阪.
- 60) Nomura N., Sakamoto T., Yamada A., Ihara Y., Kuroki Y., Higashiyama K., Saito M., Shimizu T., Sawataishi M., Miura F., Soga J., and Fujimaki M.: Value of endoscopic ultrasonography for esophageal submucosal tumor. 6th World Congress of the International Society for Disease of the Esophagus, 1995, 8, Milan.
- 61) Nomura N., Sakamoto T., Yamada A., Ihara Y., Kuroki K., Higashiyama K., Saito M., Shimizu T., Sawataishi M., Miura F., Soga J., and Fujimaki M.: Value of endoscopic ultrasonography for gastric submucosal tumor. 36th World Congress of Surgery, 1995, 8, Lisbon.
- 62) 野村直樹, 坂本 隆, 吉野友康, 長田拓哉, 大上英夫, 野本一博, 井原祐治, 黒木嘉人, 東山考一, 清水哲朗, 斎藤光和, 沢田石勝, 山下芳朗, 唐木芳昭, 藤巻雅夫: 放射線療法, 化学療法が奏功した胃扁平上皮癌の1例(内視鏡像を中心に). 第65回日本消化器内視鏡学会北陸地方会, 1995, 6, 富山.
- 63) 野村直樹, 新谷憲治, 新保雅宏, 早川由美子, 小澤哲夫, 櫻川信男: ヒトpre-Bリンパ腫細胞株RC-K8におけるBeraprost (a stable analog of prostacyclin) によるuPA産生抑制. 第13回日本ヒト細胞学会大会, 1995, 7, 富山.
- 64) 野村直樹, 新谷憲治, 新保雅宏, 早川由美子, 小澤哲夫, 櫻川信男: ヒトpre-Bリンパ腫細胞株RC-K8におけるBeraprost (a stable analog of prostacyclin) によるuPA産生抑制. 第42回日本臨床病理学会総会, 1995, 11, 宇都宮.
- 65) 坂東 正, 三浦二三夫, 斎藤寿一: 長期生存の得られた進行多発胆嚢癌の1例. 第46回消化器外科学会総会, 1995, 7, 福井.
- 66) Minamimura T., Katsuyama S., Ookami H., Yamamoto K., Arai H., Sakamoto T., Yamashita Y, Tazawa K, and Fujimaki M.: Effects of Quartz porphyry on azoxymethane-induced colon tumors in rat. 5TH CONGRESS OF THE ASIAN FEDERATION OF COLOPROCTOLOGY, 1995, 6, Seoul.
- 67) 津澤豊一, 坂本 隆, 島多勝夫, 斎藤文良, 野村直樹, 山下 巖, 清水哲朗, 斎藤光和, 山下芳朗, 唐木芳昭, 田澤賢次, 藤巻雅夫: 0-IIc+IIbの所見を呈した高度進行胃癌の1例. 第66回日本消化器内視鏡学会北陸地方会, 1995, 11, 金沢.
- 68) 井原祐治, 坂本 隆, 野村直樹, 東山考一, 黒木嘉人, 斎藤光和, 清水哲朗, 沢田石勝, 唐木芳昭, 田澤賢次, 藤巻雅夫, 松井一裕: 当科で経験したいわゆる'胃小細胞癌' 6例の検討. 1995, 7, 福井.
- 69) 森永秀夫, 山田 明, 阿部要一, 柚木 透, 横田 剛, 佐藤栄午: 直腸癌に合併した, 十二指腸ファーター乳頭部微小癌の1切除例. 第39回日本消化器内視鏡学会甲信越地方会, 1995, 11, 新潟.
- 70) 山田 明, 阿部要一, 柚木 透, 森永秀夫, 坂本 隆, 唐木芳昭, 田澤賢次, 藤巻雅夫: 食道壁内偽憩室症を伴った胃全摘後Barret食道の1症例. 第57回日本臨床外科学会, 1995, 11, 福島.
- 71) 大上英夫, 田澤賢次, 山下 巖, 坂本 隆, 山下芳朗, 唐木芳昭, 村井健二, 小橋恭一, 藤巻雅夫: Azoxymethane 誘発大腸腫瘍に対するアッ

- プルペクチンの抑制効果（第2報）—糞便中短鎖脂肪酸および腸内細菌叢からみた考察—。第45回日本消化器外科学会総会，1995，2，横浜。
- 72) 大上英夫，坂本 隆，山本克弥，勝山新弥，竹森 繁，新井英樹，山下芳朗，唐木芳昭，田沢賢次，藤巻雅夫：大腸穿孔症例の臨床的検討。第24回日本腹部救急医学会総会，1995，3，前橋。
- 73) 大上英夫，田沢賢次，山本克弥，勝山新弥，竹森 繁，新井英樹，坂本 隆，山下芳朗，唐木芳昭，村井健二，小橋恭一，藤巻雅夫：Azoxymethane誘発ラット大腸腫瘍に対するアップルペクチンの効果；便中酵素活性への影響。第50回日本大腸肛門病学会総会，1995，10，東京。
- 74) 魚谷英之，山下芳朗，増子 洋，広川慎一郎，坂本 隆，唐木芳昭，田沢賢次，藤巻雅夫：手術既往のない小児に発症した，索状物によるイレウス症例の検討。第25回日本腹部救急医学会総会，1995，9，東京。
- 75) 魚谷英之，山下芳朗，増子 洋，霜田光義，広川慎一郎，田沢賢次，藤巻雅夫，村上 新，上勢敬一郎，窪田博道：動注化学療法後，下大静脈—右心耳バイパス下右3区域切除できた肝芽腫例。第32回日本小児外科学会総会，1995，6，横浜。
- 76) 齊藤文良，坂本 隆，津沢豊一，山下 巖，野村直樹，清水哲朗，山下芳朗，唐木芳昭，田沢賢次，藤巻雅夫：胸部食道癌に対する3領域郭清の検討。第231回北陸外科学会，1995，5，富山。
- 77) 山崎一麿，梨本 篤，田中乙雄，佐々木寿英，佐藤幸示，小越和栄，本間慶一，根本啓一，西倉健：多発性胃カルチノイドの一例，第37回日本消化器内視鏡学会甲信越地方会，1995，11，松本。
- 78) 横山義信，斎藤智裕，田沢賢次，斎藤光和，大上英夫，南村哲司，山本克弥，勝山新弥，竹森 繁，新井英樹，塚田邦夫，藤巻雅夫：手術侵襲が線維芽細胞の増殖に与える影響。第12回日本ストーマリハビリテーション学会総会，1995，2，京都。
- 79) 横山義信，斎藤智裕，柚木 透，斎藤光和，唐木芳昭，田沢賢次，藤巻雅夫：ヒト食道癌培養細胞における $\Delta 12$ -prostaglandin J2と温熱療法の併用効果の検討—特にアポトーシスとの関連について—。第46回日本消化器外科学会総会，1995，7，福井。
- 80) 横山義信，坂本 隆，斎藤光和，斎藤智裕，柚木 透，野村直樹，東山考一，清水哲朗，沢田石勝，唐木芳昭，田沢賢次，藤巻雅夫：ヒト食道癌培養細胞における $\Delta 12$ -prostaglandin J2 ($\Delta 12$ -PGJ2)と温熱療法の併用効果の検討。第54回日本癌学会総会，1995，10，京都。
- 81) 横山義信，坂本 隆，斎藤光和，斎藤智裕，柚木 透，野村直樹，清水哲朗，唐木芳昭，田沢賢次，藤巻雅夫：ヒト食道癌培養細胞における $\Delta 12$ -prostaglandin J2 ($\Delta 12$ -PGJ2)と温熱療法の併用効果の検討。第13回日本ヒト細胞学会大会，1995，9，富山。
- 82) Tsukada K., Tokunaga K, Iwama T, Tazawa K., VanNiel J., Church J., and Fazio V.: How quickly a stoma shrink to its permanent size. 5th Congress of the Asian Federation of Coloproctology. 1995, 6, Seoul.
- 83) 塚田邦夫，東山考一，田内克典，新井英樹，田沢賢次，藤巻雅夫：前方切除術（Baker法）における器械吻合。第45回日本消化器外科学会総会，1995，2，東京。
- 84) 塚田邦夫，徳永恵子，岩間毅夫，三島好雄，田沢賢次，藤巻雅夫：ストーマ周囲皮膚障害の肉眼分類。第12回ストーマリハビリテーション学会総会，95，2，京都。
- 85) 塚田邦夫，杉山和子，西森 弘，横田 力，島多勝夫，安斎 裕，田沢賢次，藤巻雅夫：血液透析患者の残胃進行癌に対する胃亜全摘再建術。第31回中部外科学会総会，95，9，富山。
- 86) 長田拓哉，霜田光義，吉野友康，大上英夫，清水哲朗，田沢賢次，藤巻雅夫：先天的左胃静脈—左腎静脈シャントによりPorto-systemic encephalopathyをきたした1例，第232回北陸外科学会，1995，9，金沢。
- 87) 齊藤素子，桜井裕之，野崎幹弘，井手博子，羽生富士男：顕微鏡下血管吻合を用いた食道再建術の検討，第46回日本消化器外科学会総会，1995，7，東京。
- 88) 齊藤素子，本田隆司，野崎幹弘，坂本 隆，藤巻雅夫：人工真皮を用いたハイブリッド型人工食道に関する実験的研究（第1報）。第4回日本形成外科学会基礎学術集会，1995，10，倉敷。
- 89) 堀川直樹，黒田吉隆，高田 理，川村泰一，長谷部健，津川浩一郎，前田基一，藪下和久，小西孝司，辻 政彦，三輪淳夫：当科における胃小細胞癌症例の検討。第46回日本消化器外科学会総会，1995，7，福井。
- 90) 堀川直樹，黒田吉隆，高田 理，川村泰一，長谷部健，津川浩一郎，前田基一，藪下和久，小西孝司，辻 政彦：StageIV胃癌におけるPSK投

- 与の有効性についての検討. 第33回日本癌治療学会総会, 1995, 9, 札幌.
- 91) Ohnishi, Y., Tazawa, K., Saeki, T., Minami-mura, T., Takemori, S., Arai, H., and Fujimaki, M.: Treatment of anal fistula associated with Crohn's disease by Kshara sutra. 5th Congress of The Asian Federation of Coloproctology, 1995, 2, Seoul.
- 92) 大西康晴, 大上英夫, 田沢賢次, 藤巻雅夫: ラット肝転移モデルに対するアップルペクチン(水溶性食物繊維)の抑制効果—プロスタグランジンE2との関連—, 第54回日本癌学会総会, 1995, 10, 京都.
- 93) 田沢賢一, 山岸文範, 島多勝夫, 鈴木修一郎: 脾部分切除術を施行した脾嚢胞の1例. 第230回北陸外科学会, 1995, 2, 福井.
- 94) 田沢賢一, 黒田吉隆, 経田 淳, 井上哲也, 江嵐充治, 木村寛伸, 前田基一, 藪下和久, 小西孝司, 辻 政彦: Stage IV早期胃癌の検討. 第231回北陸外科学会, 1995, 5, 石川.
- 95) 田沢賢一, 黒田吉隆, 経田 淳, 井上哲也, 江嵐充治, 木村寛伸, 前田基一, 藪下和久, 小西孝司, 辻 政彦: 粘膜内胃癌(m癌)の検討. 第80回消化器病学会北陸地方会, 1995, 6, 富山.
- 96) 田沢賢一, 黒田吉隆, 経田 淳, 井上哲也, 江嵐充治, 木村寛伸, 前田基一, 藪下和久, 小西孝司, 辻 政彦: 隆起型早期胃癌の検討—その縮小手術の可能性について—. 第31回中部日本外科学会, 1995, 9, 富山.
- 97) 田沢賢一, 黒田吉隆, 経田 淳, 井上哲也, 江嵐充治, 木村寛伸, 前田基一, 藪下和久, 小西孝司, 辻 政彦: 胃平滑筋肉腫の検討. 第232回北陸外科学会, 1995, 9, 石川.
- 98) 吉田 徹, 魚谷英之, 山本克弥, 濱名俊泰, 野村直樹, 黒木嘉人, 斎藤光和, 清水哲朗, 沢田石勝, 坂本 隆, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 食道 lymphoepithelioma-like carcinomaの1例. 第230回北陸外科学会, 1995, 2, 福井.
- 99) 吉野友康, 南村哲司, 吉田 徹, 日野浩司, 濱名俊泰, 黒木嘉人, 新井英樹, 坂本 隆, 山下芳朗, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 胃の carcinoma with lymphoid stromaの1例. 第230回北陸外科学会, 1995, 2, 福井.
- 100) 小野 聡, 坂本 隆, 斎藤光和, 津澤豊一, 斎藤文良, 山下 巖, 清水哲朗, 山下芳朗, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 食道浸潤を伴った甲状腺癌の一切除例. 第232回北陸外科学会, 1995, 9, 金沢.
- 101) 森田誠市, 山下 巖, 魚谷英之, 山下芳朗, 山本克弥, 竹森 繁, 新井英樹, 坂本 隆, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 下血を契機に発見された終末回腸潰瘍の1例. 第232回北陸外科学会総会, 1995, 9, 金沢.
- 102) 沢田成朗, 魚谷英之, 岡本政広, 増山喜一, 山本克弥, 竹森 繁, 新井英樹, 坂本 隆, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 当科における大腸腫瘍表面ピットパターンの検討. 第66回日本消化器内視鏡学会北陸地方会, 1995, 11, 金沢.
- ◆ その他
- 1) 藤巻雅夫: 胃癌について. 北日本健康セミナー, 1995, 3, 富山.
- 2) 藤巻雅夫: 食道癌治療の最近の話題. 燕市医師会講演会, 1995, 4, 燕.
- 3) 藤巻雅夫: 食道癌治療の最近の話題. 第16回広島大学医学部第一外科卒後研究会, 1995, 6, 広島.
- 4) 藤巻雅夫: 食道癌治療の最近の話題. 村上医師会講演, 1995, 8, 村上.
- 5) 藤巻雅夫: 食道癌治療の最近の話題. 第45回新潟県農村医学会, 1995, 10, 糸魚川.
- 6) 田沢賢次: アップルペクチンによる大腸癌の抑制. 第15回 和漢薬研究所特別セミナー, 1995, 3, 富山.
- 7) 田沢賢次: ストーマ周囲スキンケアの基本的考え方. 第1回長野県ストーマリハビリテーション研究会, 1995, 10, 松本.
- 8) 田沢賢次: スポーツ医学の考え方. 文部省認定体育指導者講習会, 1995, 9, 高岡.
- 9) 田沢賢次: レクリエーションスポーツ活動中の事故に伴う法的問題. 文部省認定体育指導者講習会, 1995, 9, 高岡.
- 10) 田沢賢次: 運動と健康. 文部省認定体育指導者講習会, 1995, 9, 高岡.
- 11) 田沢賢次: 今, 大腸癌を考える. 第41回富山薬事研究会総会, 1995, 5, 富山.
- 12) 田沢賢次: 消化器癌術後の肝転移再発防止に対するBRMの応用. 第1回富山バイオセラピー研究会, 1995, 7, 富山.
- 13) 田沢賢次, 大上英夫, 大西康晴, 山本克弥, 勝山新弥, 山下 巖, 岡本政広, 南村哲司, 増山喜一, 竹森 繁, 新井英樹, 藤巻雅夫: 消化器癌術後の肝転移再発防止に対するBRMの応用—特に経口投与方法による肝転移制御は可能か—. 日本消化器癌発生研究会, 1995, 9, 大分.

- 14) 田沢賢次：食生活と病気—癌は予防できるか—。第13回オストメイトの集い，1995，7，東京。
- 15) 田沢賢次：創傷と看護—最近の動向からみて—。金沢大学医学部保健学科看護セミナー，1995，10，金沢。
- 16) 田沢賢次：大腸癌の発生と予防。第12回青森県西津軽郡医師会生涯教育，1995，9，鯉ヶ沢。
- 17) 唐木芳昭，島崎邦彦，岡本政広，大上英夫，安斉 裕，日野浩司，井原祐治，藤巻雅夫：ラット実験食道癌発生における内因性高ガストリン血症の影響。第7回消化器癌発生研究会，1995，9，大分。
- 18) Yamashita Y.: Primary Liver Carcinoma in Infancy and Childhood-Prognostic Factors and the Current Treatments-IV Brazil-Japan Seminar of Gastroenterology and II Workshop. 1994, 10, Campinas-SP. (昨年度分追加)
- 19) 勝山新弥，穂苅市郎：胃平滑筋腫の2切除例。第29回上越外科検討会，1995，3，上越。
- 20) 沢田石勝：表層拡大型食道癌の1例，食道色素研究会，1995，6，大津。
- 21) 斎藤光和，坂本 隆，井原祐治，野本一博，野村直樹，東山考一，黒木嘉人，清水哲朗，沢田石勝，唐木芳昭，田沢賢次，藤巻雅夫：sm胃癌の臨床病理学的予後因子について。第4回日本病態治療研究会，1995，4，大阪。
- 22) 北野陽子，菊川 香，山瀬明美，藤井里美，安田智美，堺美代子，山本克弥，竹森 繁，新井英樹，田澤賢次，西出 薫：皮膚生理機能からみた皮膚保護剤交換日目安の検討。第11回北陸ストーマ研究会，1995，9，富山。
- 23) 山本克弥，岡本政広，南村哲司，増山喜一，勝山新弥，竹森 繁，新井英樹，田沢賢次，藤巻雅夫：No270に跳躍転移を認めた早期直腸癌(sm)の1例。第23回癌とリンパ節研究会，1995，9，札幌。
- 24) 山本克弥，大西康晴，岡本政広，増山喜一，竹森 繁，新井英樹，坂本 隆，田沢賢次，藤巻雅夫：当科における大腸癌肝転移切除症例の検討。第11回北陸大腸疾患研究会，1995，11，富山。
- 25) 山田 明，阿部要一，増山喜一，柚木 透：内視鏡的食道挿管が有効であった縦隔穿孔胸部食道癌の1例。第240回新潟外科集談会，1995，4，新潟。
- 26) 島多勝夫，唐木芳昭，安斉 裕，日野浩司，藤巻雅夫：当科における切除乳癌患者の術後フォローアップ。第23回北陸乳癌懇話会，1995，6，金沢。
- 27) 島多勝夫，唐木芳昭，安斉 裕，日野浩司，藤巻雅夫：MPA単独療法が奏効した多臓器転移を伴った進行乳癌の1例，MPA研究会，1995，9，東京。
- 28) 島多勝夫，唐木芳昭，安斉 裕，日野浩司，藤巻雅夫：画像上診断困難であった乳腺症例。第24回北陸乳癌懇話会，1995，11，金沢。
- 29) 黒木嘉人，山田 明，坂本 隆，井原祐治，野村直樹，東山考一，清水哲朗，斎藤光和，沢田石勝，藤巻雅夫：超音波内視鏡による胸部食道癌のリンパ節転移診断。第22回癌とリンパ節研究会，1995，4，名古屋。
- 30) 黒木嘉人，坂本 隆，清水哲朗，井原祐治，野村直樹，東山考一，斎藤光和，沢田石勝，山田 明，藤巻雅夫：教室の食道表在癌症例の診断・治療・予後。第49回食道疾患研究会，1995，6，大津。
- 31) 黒木嘉人：内視鏡的止血不能例。第3回富山内視鏡治療研究会，1994，8，富山。
- 32) 山下 巖，坂本 隆，清水哲朗，野村直樹，斎藤文良，斎藤光和，津沢豊一，唐木芳昭，田沢賢次，藤巻雅夫：幽門側胃切除術後の逆流性食道炎症例の検討。第8回胃術後障害研究会，1995，10，東京。
- 33) 野村直樹，坂本 隆，斎藤文良，斎藤智裕，津沢豊一，山下 巖，清水哲朗，斎藤光和，山下芳朗，唐木芳昭，田沢賢次，藤巻雅夫：腹膜播種性転移陽性胃癌症例に対する化学療法の検討。第20回制癌問題研究会，1995，10，富山。
- 34) 斎藤智裕，坂本 隆，斎藤光和，横山義信，柚木 透，野本一博，井原祐治，野村直樹，東山考一，黒木嘉人，清水哲朗，沢田石勝，唐木芳昭，田澤賢次，藤巻雅夫：ヒト食道癌培養細胞における $\Delta 12$ -prostaglandin J2とhyperthermiaの併用効果の検討。第49回食道疾患研究会，1995，6，大津。
- 35) 坂東 正，霜田光義，長田拓哉，山岸文範，白崎 功，田澤賢次，藤巻雅夫：門脈血行動態，特に排出路からみた治療法の選択。第5回北陸食道・胃静脈瘤硬化療法研究会，1995，9，金沢。
- 36) 坂東 正，霜田光義，長田拓哉，山岸文範，白崎 功，田澤賢次，藤巻雅夫：肝切除後肝不全症例の検討とその対策。第11回富山肝臓セミナー，1995，10，富山。
- 37) 南村哲司，横山義信，山崎一磨，大上英夫，

- 岡本政広, 山本克弥, 勝山新弥, 竹森 繁, 新井英樹, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 直腸癌における側方郭清症例の検討. 第42回大腸癌研究会1995, 1, 東京.
- 38) 井原祐治, 坂本 隆, 濱名俊泰, 野村直樹, 東山考一, 黒木嘉人, 斎藤光和, 清水哲朗, 沢田石勝, 山下 巖, 斎藤文良, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 当科におけるsm胃癌症例の検討. 第65回胃癌研究会, 1995, 6, 東京.
- 39) 津澤豊一, 清水哲朗, 坂本 隆, 斎藤文良, 野村直樹, 山下 巖, 島多勝夫, 斎藤光和, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: QOLからみた胃癌肝転移症例の検討. 第6回北陸臨床癌化学療法研究会, 1995, 7, 金沢.
- 40) 大上英夫, 田沢賢次, 山本克弥, 勝山新弥, 竹森 繁, 新井英樹, 坂本 隆, 山下芳朗, 唐木芳昭, 前田正敏, 本田 昂, 藤巻雅夫: Azoxymethane誘発ラット大腸腫瘍に対するアップルペクチンの効果(第3報): 胆汁酸代謝からみた考察. 第7回日本消化器癌発生研究会, 1995, 9, 大分.
- 41) 大上英夫, 濱名俊泰, 井原祐治, 三浦二三夫, 斎藤寿一, 佐久間豊明, 菊地直人: 大腸癌術後肝転移に対し動注化学療法奏功, その後乳頭部癌重複切除し得た一例. 第14回庄内医師集談会, 1995, 11, 鶴岡.
- 42) 山田 明, 柚木 透, 森永秀夫, 阿部要一: 胃切除後の食道内視鏡所見. 第1回新潟消化器機能研究会, 1995, 9, 新潟.
- 43) 山田 明, 阿部要一, 柚木 透, 森永秀夫, 増山喜一, 藤巻雅夫: 胃全摘後に発見された異時性食道多発癌の1例. 第62回新潟消化器病研究会, 1995, 7, 新潟.
- 44) 岡本政広, 増山喜一, 横山義信, 南村哲司, 山本克弥, 勝山新弥, 竹森 繁, 新井英樹, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 当科における遺伝性非ポリポーシス大腸癌症例の検討. 第43回大腸癌研究会, 1995, 7, 浜松.
- 45) 阿部要一, 山田 明, 森永秀夫: 大腸癌肝転移症例の検討. 第36回新潟大腸肛門病研究会, 1995, 12, 新潟.
- 46) 魚谷英之, 山下芳朗, 増子 洋, 霜田光義, 川上恭右, 村上 新, 篠崎健太郎, 市田露子, 岡田敏夫, 岡田英吉, 中沼安二: AFP高値を示した新生児血管内皮腫の1治験例. 第2回北陸小児癌症例検討会, 1995, 3, 金沢.
- 47) 魚谷英之, 坂本 隆, 斎藤光和, 津田祐子, 濱名俊泰, 増子 洋, 清水哲朗, 藤巻雅夫: 腹壁癒痕ヘルニア術後第3病日に, ショックに陥った肥満女性の1例. 第9回北陸ショック談話会, 1995, 6, 金沢.
- 48) 板沢寿子, 山本習子, 本郷和久, 魚谷英之, 山下芳朗: G.Morbilorumによる肝膿瘍の10歳男児例. 第27回富山県小児科集談会, 1995, 6, 富山.
- 49) 山崎一麿, 宗像周二, 唐木芳昭: 当院に於ける高齢者大腸癌の検討. 信州外科集談会, 1995, 12, 松本.
- 50) 笹原孝太郎, 佐々木壽英, 梨本 篤, 田中乙雄: 大動脈周囲リンパ節20個以上郭清後5年生存した胃癌の2症例. 第8回胃術後障害研究会, 1995, 10, 東京.
- 51) 塚田邦夫: 新しい創傷管理と褥創ケア. 「新しい創傷管理と褥創ケア」セミナー, 1995, 2, 沖繩.
- 52) 塚田邦夫, 中田千代子, 十松智代, 松井美津枝, 平本久恵, 谷口由紀子, 桂木 吏, 横田 力, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 空腸ストーマ周囲皮膚壊死症例のケア. 第11回北陸ストーマ研究会, 1995, 9, 富山.
- 53) 塚田邦夫: 新しい褥創ケアの考え方. 第7回在宅医療研究会, 1995, 9, 富山.
- 54) 塚田邦夫: 創傷治癒理論からみた新しい褥創ケア. 奈良県病院薬剤師会教育研修会, 1995, 9, 奈良.
- 55) 日野浩司, 増山喜一, 横山義信, 斎藤智裕, 岡本政広, 坂本 隆, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 癌に対する Circadian Chemotherapy の試み. 第2回北陸DDS研究会, 1995, 7, 金沢.
- 56) 谷口由紀子, 中西美和子, 佐藤千代子, 十松智代, 中山淳子, 桂木 吏, 塚田邦夫, 横田 力: 皮膚のpH値は皮膚の状態に連動しているか. 第11回北陸ストーマ研究会, 1995, 9, 富山.
- 57) 齊藤素子, 野崎幹弘, 坂本 隆, 藤巻雅夫: 人工真皮を用いたハイブリッド型人工食道に関する実験的研究. 第25回創傷治癒研究会, 1995, 12, 東京.
- 58) 大西康晴, 大上英夫, 田沢賢次, 横山義信, 南村哲司, 山本克弥, 勝山新弥, 竹森 繁, 新井英樹, 坂本 隆, 山下芳朗, 藤巻雅夫: ラット肝転移モデルに対するアップルペクチン(水溶性食物繊維)の抑制効果—プロスタグランジンE₂との関連—. 第4回がん転移研究会総会, 1995, 4, 東京.

- 59) 大西康晴, 田沢賢次, 齊藤智裕, 増子 洋, 竹森 繁, 新井英樹, 佐伯俊雄, 藤巻雅夫: クローン病の痔瘻のインド医学的治療. 第2回富山県IBD研究会, 1995, 7, 富山.
- 60) 湯口 卓, 佐藤鍊一郎, 鹿嶋雄治, 瀧井康公, 林 達彦: 骨盤内臓全摘術を施行した直腸癌の2症例. 秋田県農村医学会第82回学術大会, 1995, 2, 秋田.
- 61) 阿部要一, 山田 明, 横田 剛, 佐藤栄午: 十二指腸球部温存十二指腸切除術を施行した十二指腸乳頭部癌の2例. 第241回新潟外科集談会, 1995, 12, 新潟.

脳 神 経 外 科 学

教 授	高 久	晃
助 教 授	遠 藤	俊 郎
講 師	西 嶋	美知春
講 師	平 島	豊
助 手	桑 山	直 也
助 手	栗 本	昌 紀
助 手	赤 井	卓 也
助 手	久 保	道 也
助 手	扇 一	恒 章
助 手	水 卷	康
文部技官	中 山	八州男

◆ 著 書

- 1) 遠藤俊郎: 頸部結紮術を併用したM₁部広頸動脈瘤clipping. 脳動脈瘤の外科, 山浦 晶編集, 235-238, 医学書院, 東京, 1995.

◆ 原 著

- 1) Kurimoto M., Endo S., Arai K., Horie Y., Nogami K., and Takaku A.: TM-1 cells from an established human malignant glioma cell line produce PDGF, TGF- α , and TGF- β which cooperatively play a stimulatory role for an autocrine growth promotion. J. Neuro-Oncol 22 : 33-44, 1994.
- 2) Kuwayama N., Oka N., Endo S., Takahashi S., and Takaku A.: Outcome of fetal ventriculomegaly. Current Tr Hyd (Tokyo) 4 : 32-34, 1994.
- 3) Hayashi N., Nishijo H., Endo S., Fukuda M., Homma S., and Ono T.: Dipole tracing of monkey somatosensory evoked potentials. Brain Res. Bull. 33 : 231-235, 1994.
- 4) Nishijo H., Hayashi N., Fukuda M., Endo S., Musha T., and Ono T.: Localization of dipole by boundary element method in three dimensional reconstructed monkey brain. Brain Res. Bull. 33 : 225-230, 1994.
- 5) Fukuda O., Endo S., Kuwayama N., Harada J., and Takaku A.: The characteristics of laser-doppler flowmetry of for the measurement of regional cerebral blood flow. Neurosurgery 36 : 358-364, 1995.
- 6) Hirashima Y., Kurimoto M., Takaba M., Endo S., and Takaku A.: The use of computed tomography in the prediction of delay-